



〈今年もよろしくお願ひします〉

お正月は、家族そろって“大和ミュージアム”へ出かけました。私たちの母たちが生きた戦争の時代のことを、私たちはもっと知っておかなくては…と、思いました。残念ながら“てつのくじら館”はお休みでした。

2024.01

はたけは
ひろいな
おおきいな

標高500mの山のとっぺん、世羅高原の畑から、畑の風と、採れたての野菜のある毎日をお届けします。農業、化学肥料を使わずに育てました。



〈パースニップ、収穫中です〉

定番のネギ、白菜、大根、大浦太ゴボウ、ホウレン草などの他、量は少ないですが、縮緬キャベツ、黒キャベツ、パースニップなども収穫中です。



〈最低気温がマイナス9℃〉

12月23日、畑の最低気温はマイナス9℃。畑の気温の記録を見ると、12月はここ数年、暖かい日と寒い日の気温の変動が大きくなってきているような気がしています。



〈根菜の蒸らし炒め〉

この日あった根菜は、赤い大根、紫色の大根、間引き人参、パースニップ、細いゴボウ。あるものをさっと炒めて蒸し煮にして、パセリをパラリ。

アルモノデ、オイシク

年平均気温が、1898年の統計開始以降最高になった2023年。2024年は、石川県で震度7、日航機と海保機衝突炎上…というニュースで始まりました。

昨年5月に、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更になって初めてのお正月。久しぶりに家族みんなが、リフォームをしてピカピカになった広島の実家に集まり、にぎやかでした。

世羅に帰ったお正月明けのうちの夕食は、黒キャベツの入った巻かないロールキャベツ風トマト煮込み、露地の畑のこぼれ種の菜っ葉のお浸し、誕生日にもらったコンビーフと、妹の畑で採れたジャガイモの炒め物。…あるもので、おいしく…の一日目となりました。

残ったロールキャベツ風トマト煮込みは、翌日のお昼のスパゲティに…。こうして畑で働けることに感謝し、今年も地球と体にやさしい野菜作りを目指します。

〈1月の野菜〉

露地の畑

白菜、キャベツ、縮緬キャベツ、大浦太ゴボウ、ネギ、辛味大根、辛味大根(赤)、パースニップなどが収穫中。サトイモは、保存しているものを出荷しています。

ハウスの中

ミニ大根いろいろ、黒丸大根、黄金カブ、黒キャベツ、人参間引き菜などが収穫中。小カブ、コマツナ、水菜、ホウレン草、赤リアスからし菜、ロケットなどの収穫が始まります。